

2016年度 決算説明資料

保土谷化学工業株式会社

目次

I . 2016年度実績(連結)

II . 2017年度・業績および配当予想

I . 2016年度実績(連結)

セグメント	事業	主要製品
機能性色素	有機EL材料	正孔輸送材料、電子輸送材料、発光材料
	イメージング材料	トナー用電荷制御剤、有機光導電体材料、インクジェットプリンター用染料
	色素材料	アルミ着色用染料、文具用染料、カラートリートメント用染料、食品添加物
機能性樹脂	樹脂材料	ウレタン原料、接着剤、剥離剤
	建築材料	土木・建築用の防水・止水材料、防水・止水工事
	特殊化学品	ホスゲン誘導品(医薬・樹脂材料・電子材料用の各種中間体)
基礎化学品	工業薬品	過酸化水素および誘導品、その他工業用基礎原料
アグロサイエンス	農薬	除草剤、殺虫剤、酸素供給剤
物流関連	物流関連	倉庫業、貨物運送取扱業

単位：百万円
表示：百万円未満切捨

連 結	2015年度	2016年度	前期比
売 上 高	33,826	34,739	+ 912
営 業 利 益	828	2,129	+ 1,300
経 常 利 益	633	2,094	+ 1,460
親会社株主に帰属する 当期純利益	811	1,951	+1,140

為替レート

\$=119.99円
W=0.1037円

\$=108.89円
W=0.0948円

\$=ドル
W=韓国ウォン

- **売上高**は、色素材料や、有機EL材料の需要増加等により、**912百万円の増収**
- **営業利益**は、売上高の増加やコストダウンに加え、原燃料が低価格で推移したこと等により、**1,300百万円の増益**
- **経常利益**は、営業利益が増加したほか、為替差損の減少等により、**1,460百万円の増益**
- **親会社株主に帰属する当期純利益**は、**経常利益の増加等により、1,140百万円の増益**

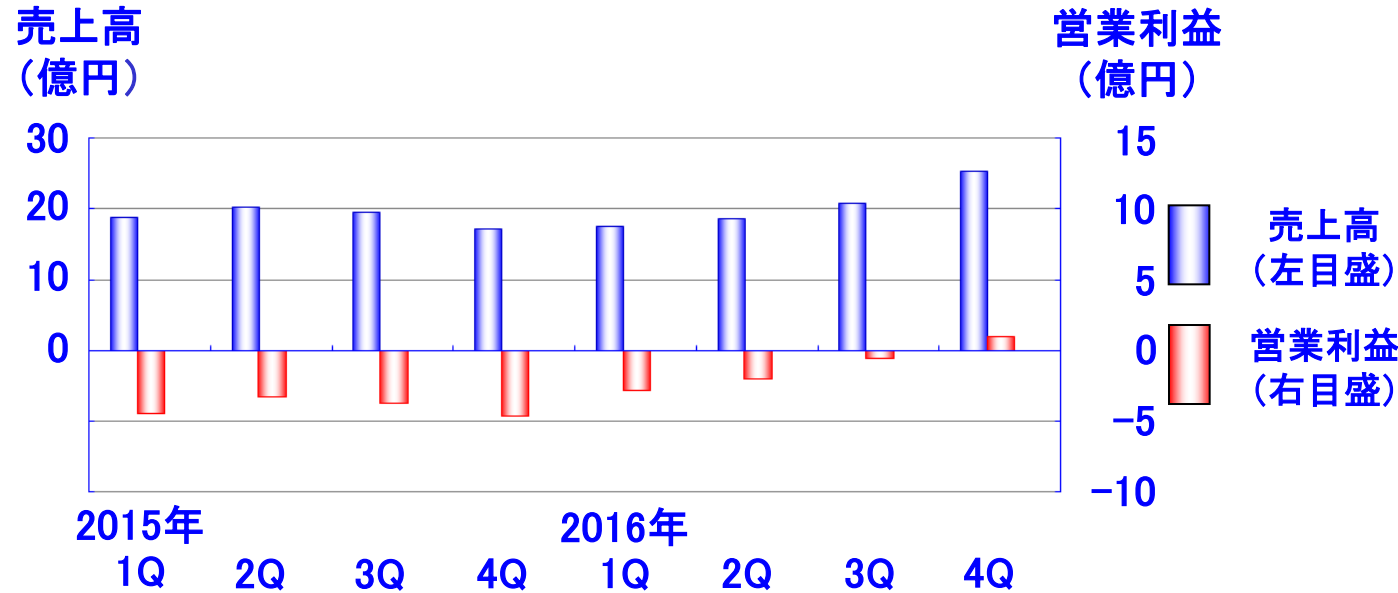
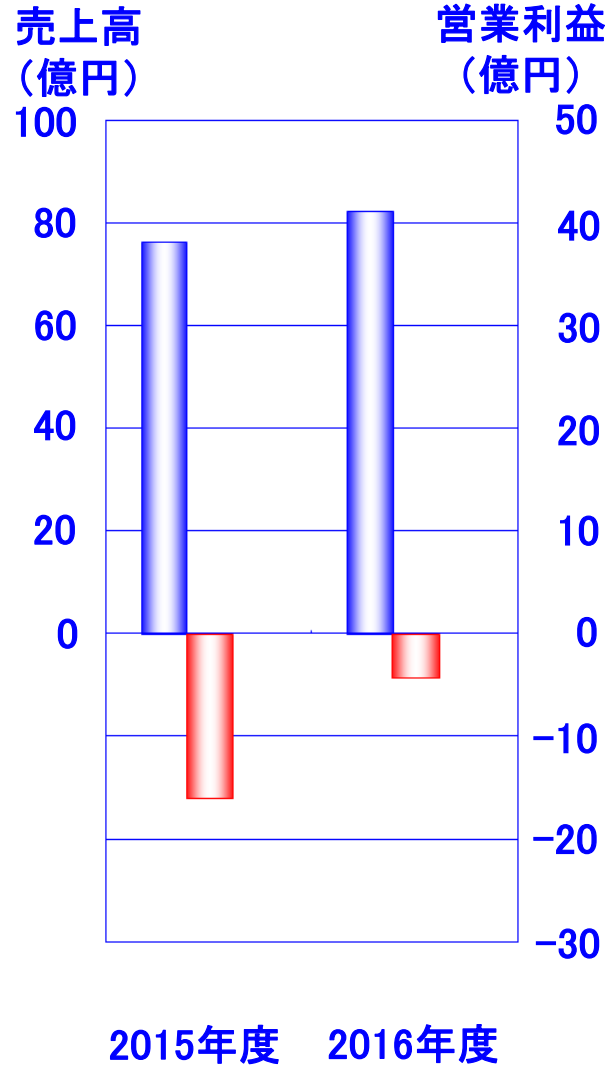
単位：百万円
 表示：百万円未満切捨

セグメント	2015年度	2016年度	前期比
機 能 性 色 素	7,624	8,231	+ 607
機 能 性 樹 脂	12,594	12,159	▲ 435
基 礎 化 学 品	6,719	6,768	+ 48
アグロサイエンス	4,700	4,831	+ 130
物 流 関 連	1,948	2,511	+ 562
そ の 他	237	237	▲ 0
合 計	33,826	34,739	+ 912

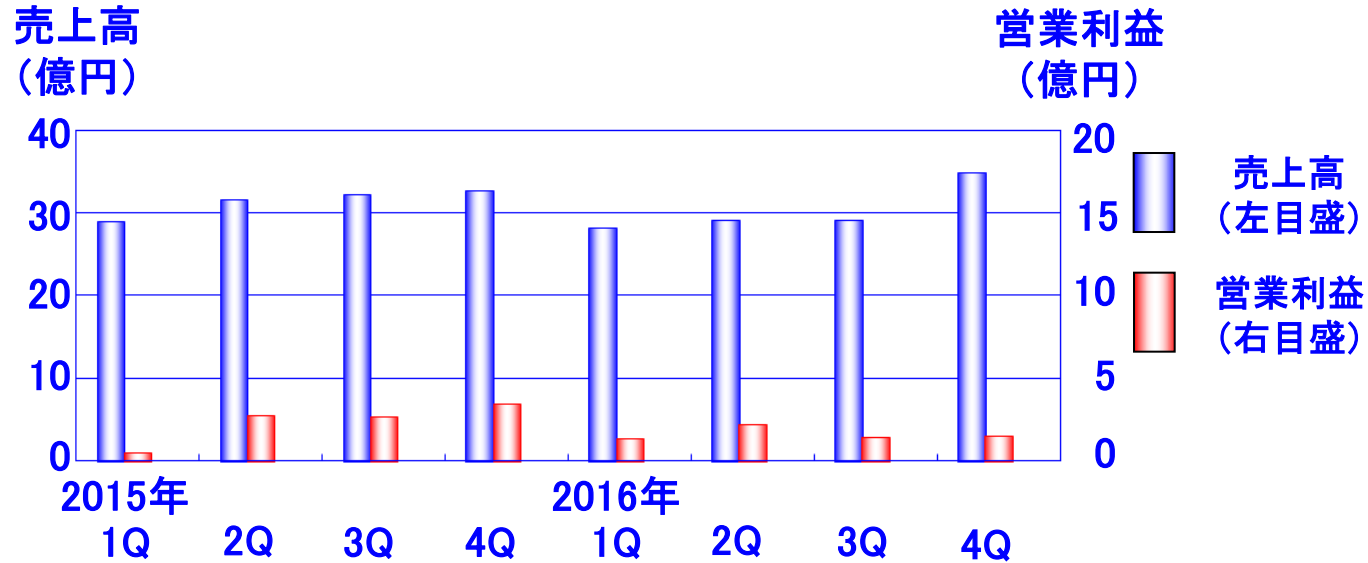
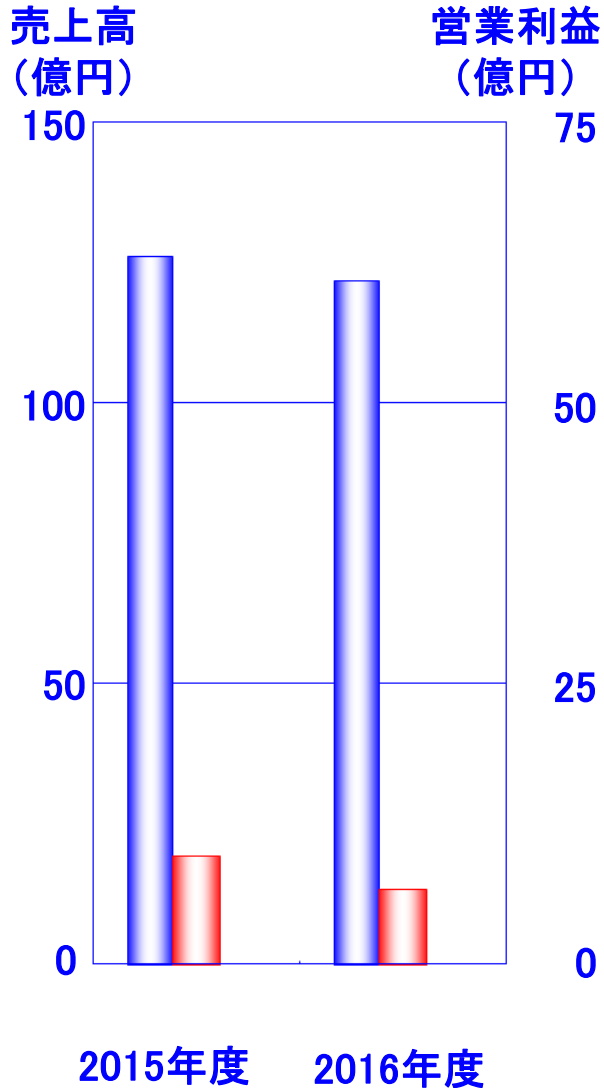
単位：百万円

表示：百万円未満切捨

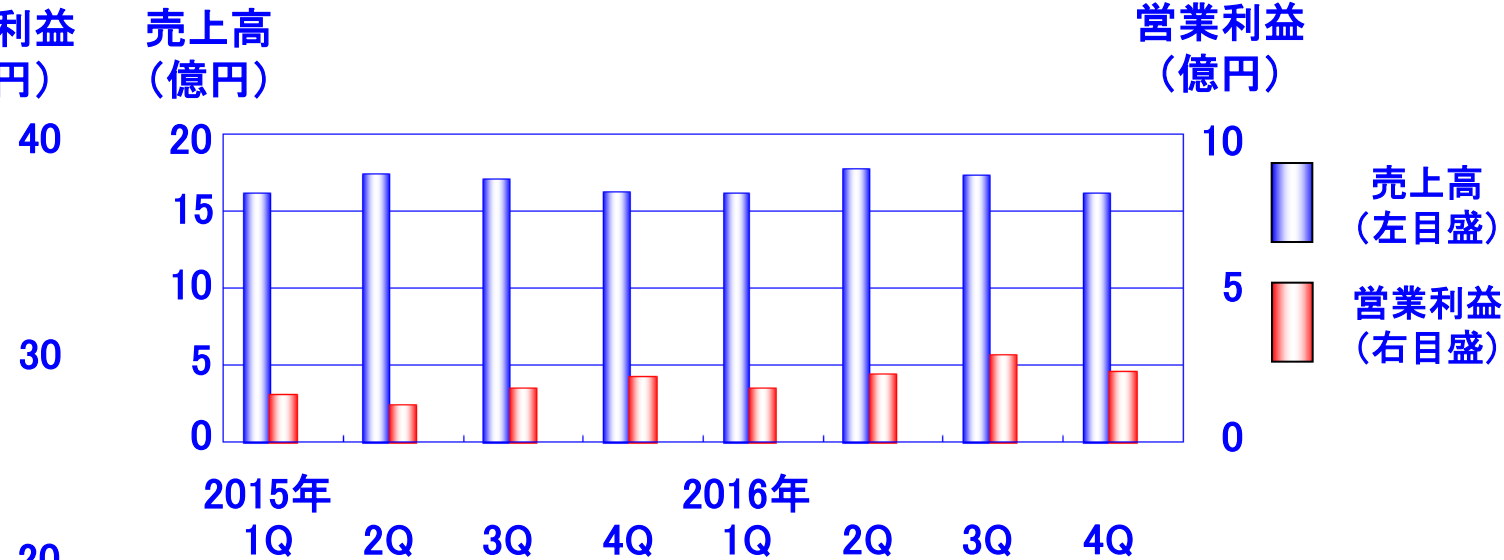
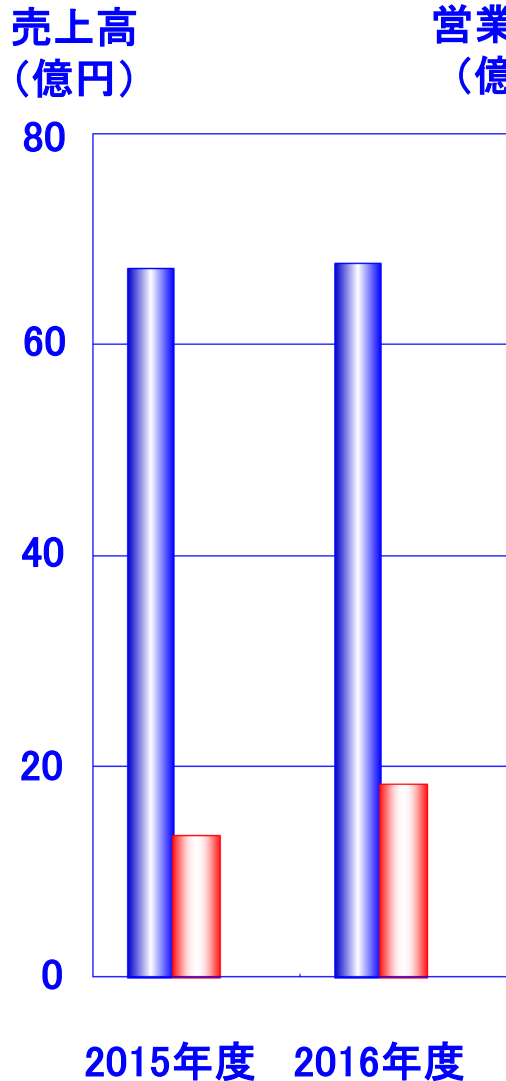
セグメント	2015年度	2016年度	前期比
機能性色素	▲ 1,596	▲ 423	+ 1,173
機能性樹脂	959	670	▲ 289
基礎化学品	672	919	+ 246
アグロサイエンス	323	249	▲ 74
物流関連	453	708	+ 254
その他	16	6	▲ 10
合計	828	2,129	+ 1,300



イメージング材料	・プリンター向けで厳しい状況が継続しており、減収	↘
有機EL材料	・ディスプレイ分野での新規採用により、増収	↗
色素材料	・デジタル家電向けアルミ着色染料が、好調に推移し、増収	↗



樹脂材料	・ウレタン原料での需要が国内外で堅調に推移したことや、タイヤ用途向けで需要が好調に推移したことにより、増収	▲
建築材料	・ウレタン防水材料が競争激化により、減収	▼
特殊化学品	・医薬品分野での需要減少や、円高の影響により、減収	▼



過酸化水素

・紙パルプ向けで需要が減少したが、
工業薬品向けでの需要が増加し、増収



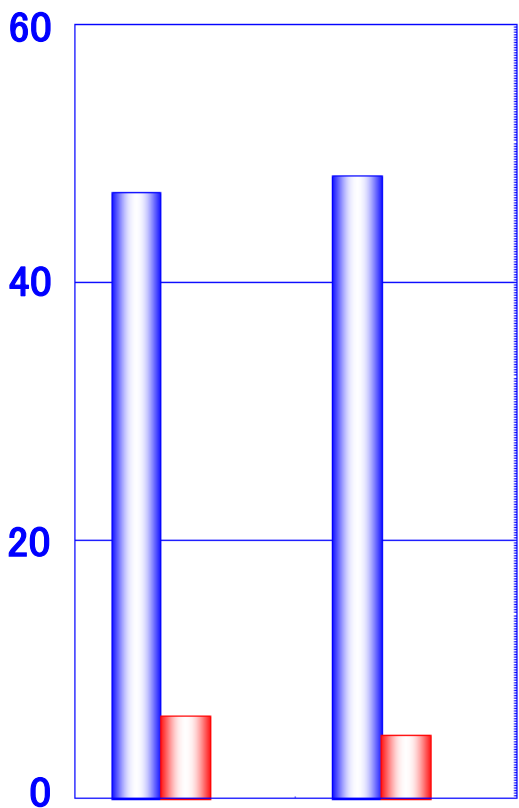
誘導品(※)

・家庭用洗剤向けが増加し、増収



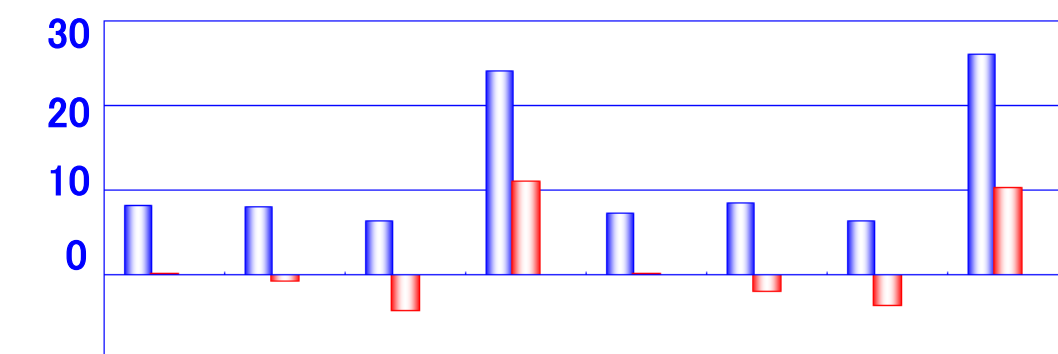
※過炭酸ナトリウム、過酢酸

売上高
(億円)



営業利益
(億円)

売上高
(億円)



営業利益
(億円)

売上高
(左目盛)
営業利益
(右目盛)

2015年 1Q 2Q 3Q 4Q 2016年 1Q 2Q 3Q 4Q

2015年度 2016年度

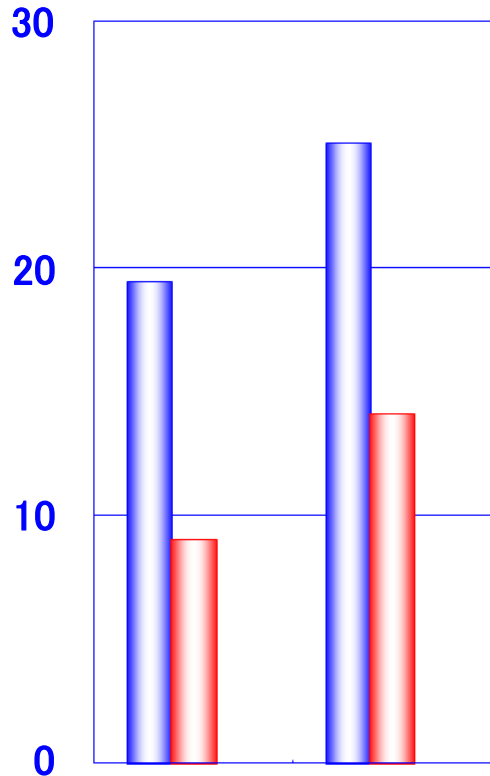
アグロサイエンス

・家庭園芸向け除草剤で減収となったが、
鉄道向け除草剤や殺虫剤での需要の増加により、
増収



売上高
(億円)

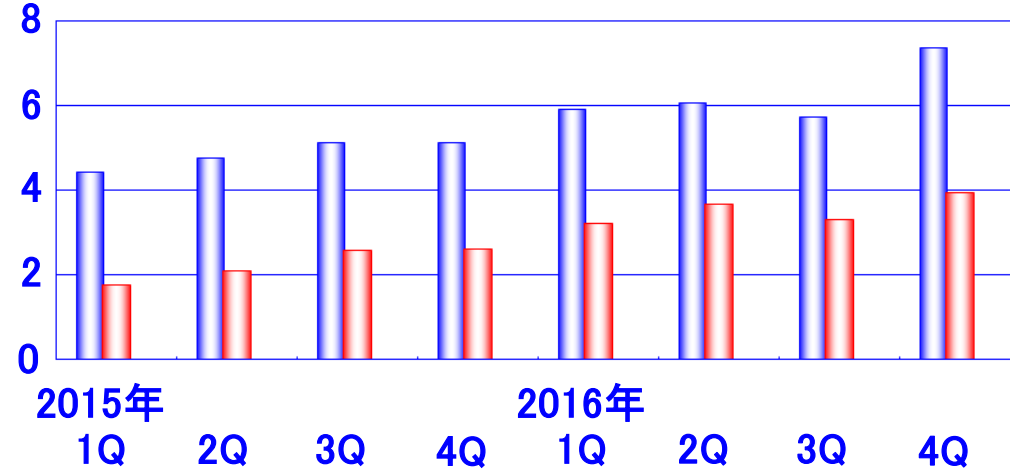
営業利益
(億円)



2015年度 2016年度

売上高
(億円)

営業利益
(億円)



売上高
(左目盛)

営業利益
(右目盛)

物流関連

- 倉庫業が堅調に推移したことに加え、輸出の取り扱いが好調に推移したことなどにより、増収

(単位:億円)

科目	2016年 3月末	2017年 3月末	増減
(流動資産)	237	249	+12
現預金・有価証券	70	71	+1
売上債権	116	122	+6
棚卸資産	44	46	+2
その他	6	9	+2
(固定資産)	273	284	+10
有形・無形 固定資産	212	203	▲8
投資有価証券	54	74	+19
その他	6	6	+0
合計	511	534	+22

科目	2016年 3月末	2017年 3月末	増減
(負債)	200	195	▲5
仕入債務	43	46	+2
有利子負債	109	91	▲18
その他	47	58	+10
(純資産)	310	338	+28
資本金	111	111	-
資本剰余金	95	95	▲0
利益剰余金	45	60	+15
その他	57	70	+12
合計	511	534	+22

(単位:百万円)

科目	2016年度
フリーCF (a+b)	+ 2,593
営業活動CF (a)	+ 3,100
投資活動CF (b)	▲ 507
財務活動CF	▲ 2,241

現金・預金等の増減(為替調整後)	+ 421
現金・預金等の期首残高	6,175
現金・預金等の期末残高	6,597

《営業活動CF》

税前利益	▲
減価償却費	▲
売上債権増加	▼

《投資活動CF》

有形・無形固定資産取得	▼
投資有価証券取得	▼
定期預金増減	▲

《財務活動CF》

借入金返済	▼
配当金支払	▼

為替影響 ▲

単位:円

通貨	前期 平均レート	当期 平均レート	前期比	前期 期末レート	当期 期末レート	前期末比
ド ル	119.99	108.89	▲ 11.10	112.69	112.20	▲ 0.49
ウ オ ン	0.1037	0.0948	▲ 0.0089	0.0984	0.1003	+ 0.0019

Ⅱ. 2017年度・業績および配当予想

・業績予想

(単位:百万円)

科目	連結
売上高	35,500
営業利益	1,300
経常利益	1,100
親会社株主に帰属する 当期純利益	600

・配当予想

年間	50円
・ 中間	25円
・ 期末	25円